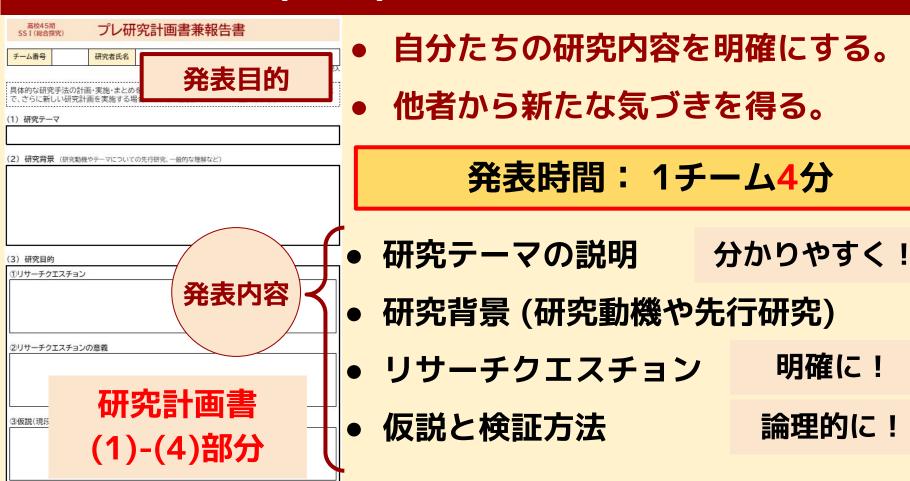
【第8-9回】 プレゼンテーションの実践

Information and Communication Technology





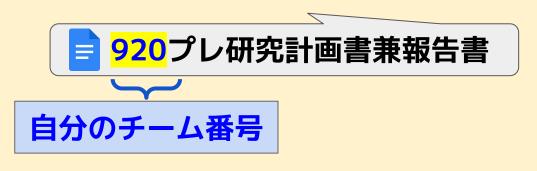
「SSI(総探)」研究計画発表準備①



「SSI(総探)」研究計画発表準備②

「シン・全ての教員・生徒が見られる共有ドライブ」内

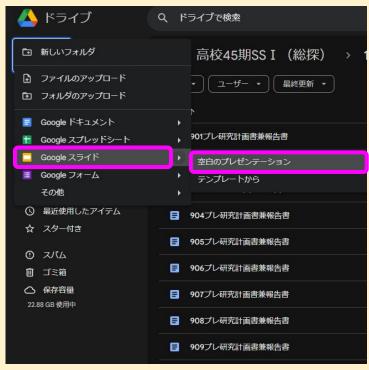
自分のチームの「プレ研究計画書兼報告書」が保存されているフォルダ



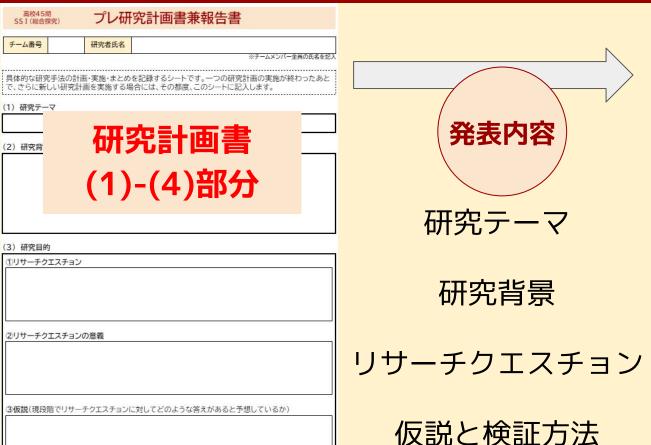
■Googleスライドファイルを新規作成

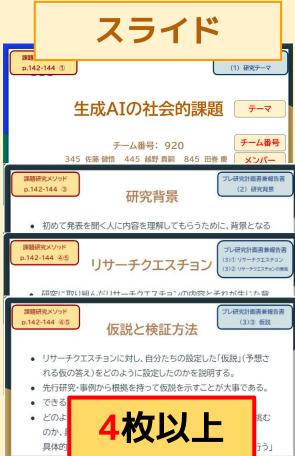






「SSI(総探)」研究計画発表準備③





「SSI(総探)」研究計画発表準備④

タイトルスライドを入れて4枚以上で作成。デザインは自由。



るのか、何がすでに解決されているのかなどを説明する。

研究テーマ について、 分かりやすく 説明する。

リサーチ クエスチョンの 背景や仮説の 根拠となっている 事実を述べる。



- この研究で考えられる社会や学術への貢献、社会的な意義を述べ
- ることで、聴衆の注目をより集めることができる。
- プレゼンテーションの導入部分として、「この研究は必要だ」、「面 白そうだ」というように興味をもってもらえるようにまとめる。

何がまだ答えの 明らかになって いないことなのか、 自分たちが何を 解決したいのかを 明確に説明する。



- れる仮の答え)をどのように設定したのかを説明する。
- 先行研究・事例から根拠を持って仮説を示すことが大事である。
- できるだけ複数の仮説を設定する。
- どのような研究方法を用いてリサーチクエスチョンの解決に挑む。 のか、具体的に述べる。

具体的でない例:「インターネットで調べる」、「アンケートを行う」

仮説の根拠を 現在明らかに なっている事実を もとに、**論理的に** 説明する。

【第08回】

スライドデザイン

スライドデザイン 6つのポイント

Point① 適切な情報量

Point② 情報の構造化・可視化とレイアウト

Point③ 適切な文字間隔や改行

Point④ 適切な配色とシンプルな装飾

Point⑤ フォントの使い分け

Point⑥ 効果的なアニメーション

Point① 適切な情報量

スライドは見る資料 読む資料は配布資料へ

フォントサイズは20pt以上

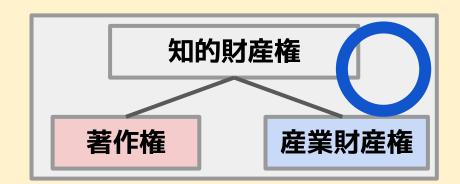
最大行数 8 行程度

1スライド 1メッセージ

1スライド 1分程度

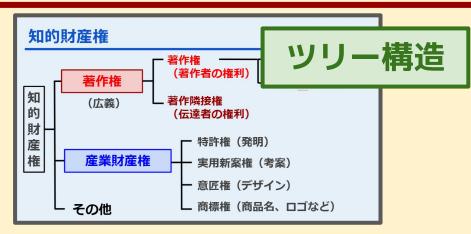
知的財産権は、 著作権と産業財産権に分類される。 著作権はさらに、著作者の権利と、 著作隣接権に分類でき、前者を狭義の著

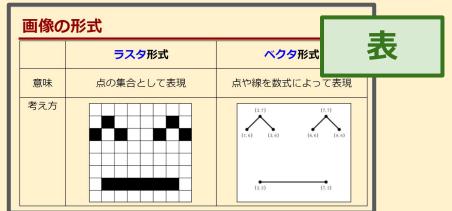
作権という。

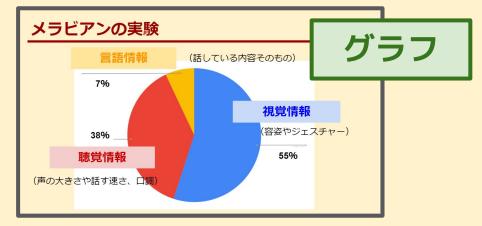


Point② 情報の構造化・可視化とレイアウト







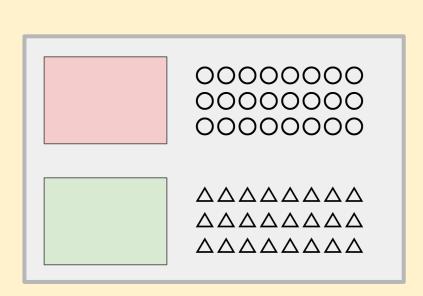


レイアウトの工夫

図形やテキストの位置を揃える 水平位置と垂直位置 図形や画像の縦横比

情報のまとまりごとに分類する

同じグループのものは近づけ、 違うグループのものは離す。



東京タワー

before

東京都港区芝公園にある電波塔であり、 高さは333メートルである。

東京スカイツリー

東京都東京都墨田区押上にある電波塔であり、高さは634メートルである。









東京タワー

- 所在地:東京都港区芝公園
- 高さ:333メートル
- 竣工:1958年12月23日



東京スカイツリー

- 所在地:東京都墨田区押上
- 高さ:634メートル
- 竣工:2012年2月29日

Point③ 適切な文字間隔や改行

詰まっている文字は読みにくい

行間隔1行

情報システムとは、ネットワークに接続された個々の情報機器が連携しながら、さまざまな機能を提供する仕組みをいう。

改行

情報システムとは、

単語途中の改行

行間隔1.25行

ネットワークに接続された個々の情報機器が連携しながら、 さまざまな機能を提供する仕組みをいう。

Point④ 適切な配色とシンプルな装飾



ユニバーサルデザイン

年齡、言語、国籍、身体能力

などに関係なく、

すべての人にとって

安全・快適に利用できる

ようなデザインの工夫や考え方

年齡、言語、国籍、身体能力

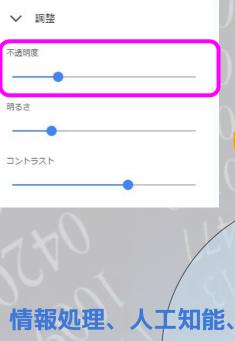
などに関係なく、

すべての人にとって

安全・快適に利用できる

ようなデザインの工夫や考え方





ビジネスカ

課題背景を理解した上で ビジネス課題を整理し、解決する力



データサイエンティストに 求められるスキルセット

情報処理、人工知能、 統計学などの情報科学の 知識を理解し、使う力

データ サイエンスカ データサイエンスを 意味ある形に使えるようにし、 実装、運用できるようにする力

データ エンジニアリングカ

ビジネスカ

課題背景を理解した上で ビジネス課題を整理し、解決する力



データサイエンティストに 求められるスキルセット

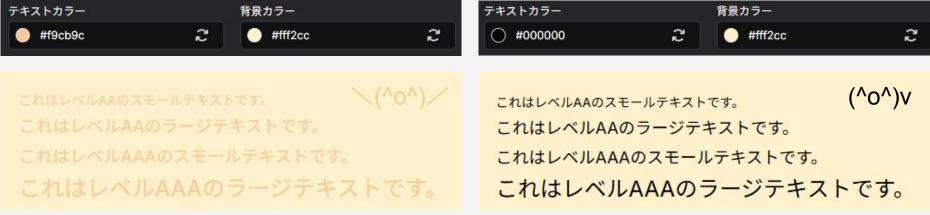
情報処理、人工知能、 統計学などの情報科学の 知識を理解し、使う力

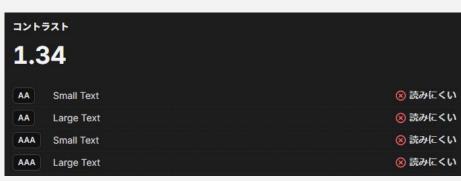
データ サイエンスカ データサイエンスを 意味ある形に使えるようにし、 実装、運用できるようにする力

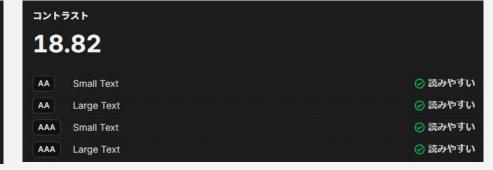
データ エンジニアリングカ

背景色と文字色

WCAG(Web Content Accessibility Guidelines) レベルAA コントラスト比 4.5以上







Point⑤ フォントの使い分け

	和文	欧文
PowerPoint	メイリオ	Segoe UI
	游ゴシック Medium	Arial
Googleスライド	Sawarabi Gothic	Verdana
	M PLUS 1p	Arial

Sawarabi Gothic (Bold)

M PLUS 1p (太字)

情報社会

情報社会

メイリオの非推奨理由

Windows搭載パソコンではGoogleスライドでも、 「メイリオ」が使えるが非推奨である。

理由1

Chromebookでは使えないフォント

理由2

ダウンロードしたときに、MS Pゴシックに 置き換わってしまい、レイアウトが崩れる。

フォントの追加方法



Point⑥ 効果的なアニメーション

アニメーションの多用は聞き手が疲れる



アニメーションはポイントになるところにだけ
必要最小限でつける。



順序や流れを意識してもらうときに利用すると効果的

聞き手の目線と意識を誘導するアニメーションを!

参考文献・参考サイト

最終スライドにまとめて明記することが多い。

著者

書名

出版社

出版年

ページ

[1] 田中一郎「情報社会」(凸凹大学出版部,2020年,p.83)

サイト管理者

サイト名

[2] (財)情報科学研究所「情報とメディア」 https://www.example.org/media/ (アクセス日:2021年8月1日)

URL

最終更新日 (不明な場合はアクセス日)

【第09回】

プレゼンテーションの 準備・実施・評価と改善

プレゼンテーション準備 リハーサル

Step1 発表原稿を読んで時間を計ってみよう。

Step2 実際にスライドを使い、ジェスチャーも入れながら 話をして時間を計ってみよう。

Step3 時間の過不足があれば、スライドや発表原稿を修正しよう。

Step4 視線を落とし続けないよう、

できるだけ原稿から目を離して話せるように練習をしよう。

プレゼンテーション実施 準備5項目

会場の事前確認	各ホームルーム教室	
利用機器の確認	各ホームルーム教室 Chromebook	
PCの動作確認	今回は教室の担当の先生が行います。	
発表資料の準備	共有ドライブの所定フォルダに保存 シン・全ての教員・生徒…>1 【教員】教員授業・クラス等>学年>高校45期(高1)	
発表時間の確認	1チームあたり4分以下を厳守	

プレゼンテーション実施 話し方 基本7項目

声量	大きすぎず、小さすぎず、適度な声の大きさで
明瞭さ	はっきりと明確に話す
速さ	速すぎず、遅すぎず、適度な速さで
抑揚	一本調子にならないよう強調すべき点を強調
間の取り方	話の区切りや強調する点を明確にするような間
言葉遣い	丁寧に誠意を持って伝える気持ちをもつ
話しぐせ	「えー」など気になる話しぐせを極力抑える

プレゼンテーション実施 態度 基本7項目

ジェスチャー	適切な身振り手振りは、話を分かりやすくする	
アイコンタクト	聞き手に向かって話し、視線を合わせる	
身体の向き	スクリーンではなく聞き手の方に身体を向ける	
立ち位置	スクリーンに重ならないような位置に	
姿勢	話しているときだけでなく常に姿勢を正す	
表情	基本的には、にこやかに、表情をつけて話す	
服装	だらしない恰好は、話の説得力を低下させる	

プレゼンテーション 基本テクニック

Point1 最初に全体像の提示と予告

「本日お話ししたい内容はこちらの7つになります」

Point2 1文はできるだけ短く

Point3 時々聞き手に質問を投げかける

「みなさんならこの問題をどう解決しますか?」

Point4 まとめで終える

いわゆる「ご清聴」スライドよりも印象に残る

- 本日お話しする内容 -

- 1. Introduction
- 2. インターネット上の情報発信の大前提
- 3. 公開範囲に対する考え方
- 4. 個人情報の管理
- 5. 肖像権 画像・動画データに関する注意
- 6. 著作権 複製権と公衆送信権 例外規定の理解
- 7. まとめ

ーまとめー

- ① 相手への配慮と思いやりを忘れない
- ② 個人情報への配慮 特に肖像権
- ③ 著作権への配慮 特に無断転載の禁止
- ④ 限定された公開範囲でもインターネット上

プレゼンテーション 応用テクニック①

アイコンタクト 3S (Show - See - Speak)

Show まず見せる



See

誰かを見る



Speak

話し始める



「こちらをご覧ください」

(間をとる)

「これは…」

プレゼンテーション 応用テクニック②

ワンセンテンス・ワンパーソン + ジグザグ法

(①ある1人を見ながら)

「これをユニバーサルデザインといいます。」



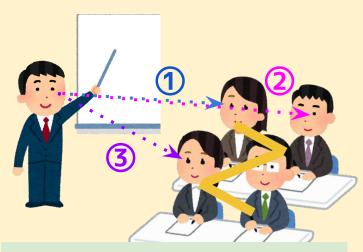
(②別の1人を見ながら)

「いくつか例を見てみましょう。」



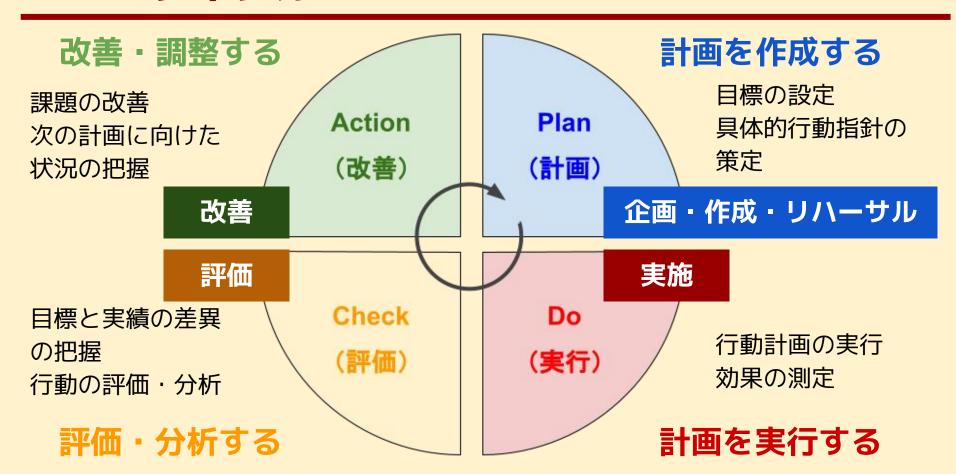
(③さらに別の1人を見ながら)

「例えば、シャンプーの容器の突起は、…」



1文ごとを目安に、身体の向きを変えながら、左右に視線を振っていく手法

PDCAサイクル



プレゼンテーションの評価と改善

プレゼンテーションの目的がどれだけ達成されたかを把握

自己評価: 本人が自分自身を評価する。

相互評価: 互いに評価をし合う。

